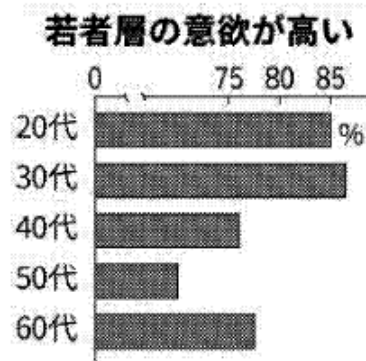


日経産業新聞 2021年2月19日（金）13面

「コロナ改善なら旅行再開」79%

日本経済社は「緊急事態宣言解除後のリゾート需要」（昨年12月時点）に関する調査結果を発表した。79%の人が新型コロナウイルスの状況が改



善もしくはは終息すれば国内のリゾートや旅行を再開したいと回答した。海外についても5割を超す人が再開したい考えを持つことが分かった。

調査は日本経済社が主催し、日本経済新聞社と羽田未来総合研究所（東京・大田）が共同で実施した。

国内のリゾート、旅行の再開については特に若者層の再開意欲が高く、20代は85%、

30代が86・5%に達した。再開のタイミングは「今すぐでも」が12・8%、「今より落ち着いたら」が36%、「完全に終息したら」が30・2%だった。海外についても全体では55%が再開に意欲ありと回答し、20代、30代が特に高い傾向を示した。

再開後に行きたい場所については国内は北海道と沖縄、海外ではハワイとグアムの人気が高かった。